



第3回

# SS新時代のクレンリネス 全12回

C-3

担当：中澤WEB事務局 正木将人

## 1 店舗の初期化、どこから手を付ける？

- (C-1より)
- クレンリネスとは究極の定位置管理
  - ホコリも、ゴミも、油污れも、水滴も、あるべきでない場所から取り除く

### 1.1 第一歩はバックヤード 開かずの扉へ踏み込もう

何が  
入ってる  
？

#### よく入っているもの

- 古い潤滑油 ⇒ 品番変更（デッドストック）
- タイヤチェーン ⇒ サイズ表示が時代遅れ（デッドストック）
- 古いエレメント ⇒ 大量仕入+型落ち（デッドストック）
- 古い工具 ⇒ もう何年も使われていない

重い物が多い（片付けるのが大変だから…）

見切りは  
経営者の  
仕事

#### 80%は不要品

- 在庫に計上されていることが多い
- 店長さんには「捨てる」判断はできません（瞬間的に収支が悪化）
- 経営者が出向いてザックザクと見切り廃棄しましょう

片付けも見守ってやりましょう  
終わったら反省会も有効

ここが  
空かないと

#### しまう場所がない

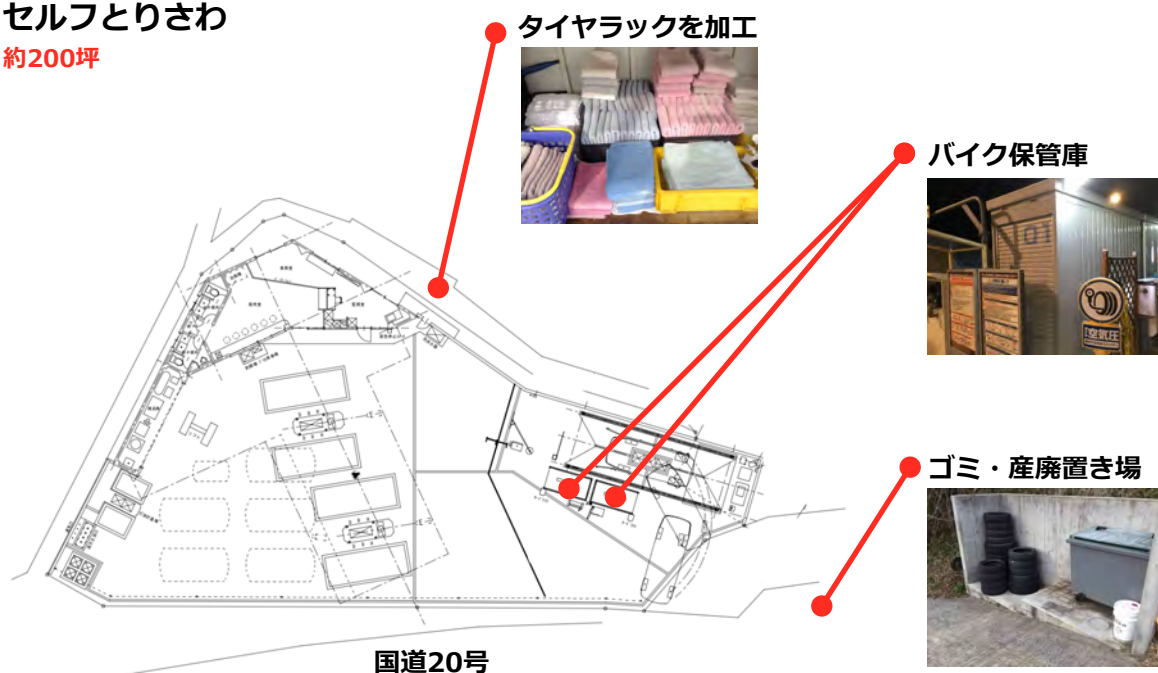
- これから大量の品々がフロントスペースからやってきます
- ここが空かないと店舗の初期化は不可能です
- 何しろ捨てる ⇒ この気持ちで取り組みましょう

### 1.2 バックヤード不足には

隠すスペース作りにはお金がかかります  
経営者の判断なしでは進みません

#### セルフとりさわ

約200坪



### 1.3 あらゆる定位置を疑え 何故、それはそこにあるのか

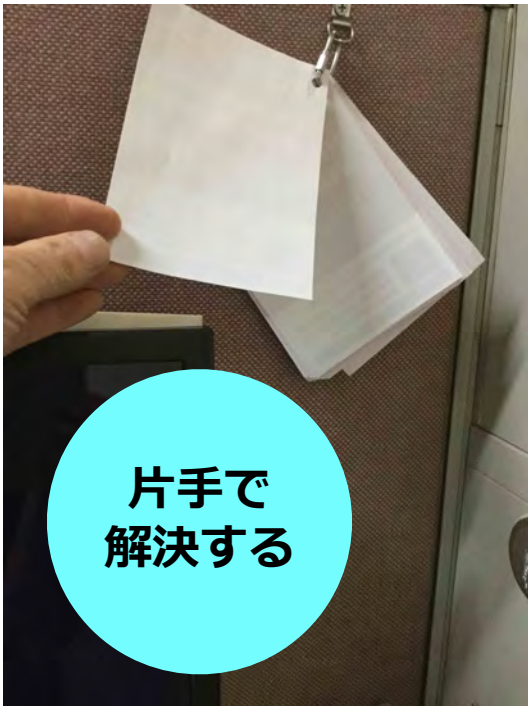
よくある回答  
「私が来たときにはそうなっていました」



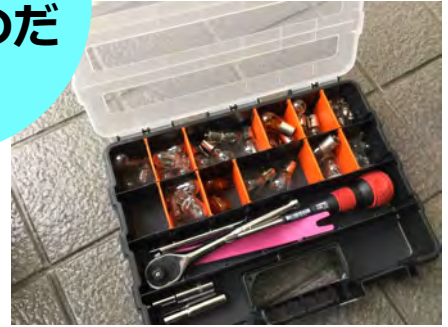
すぐに  
持って  
飛び出す



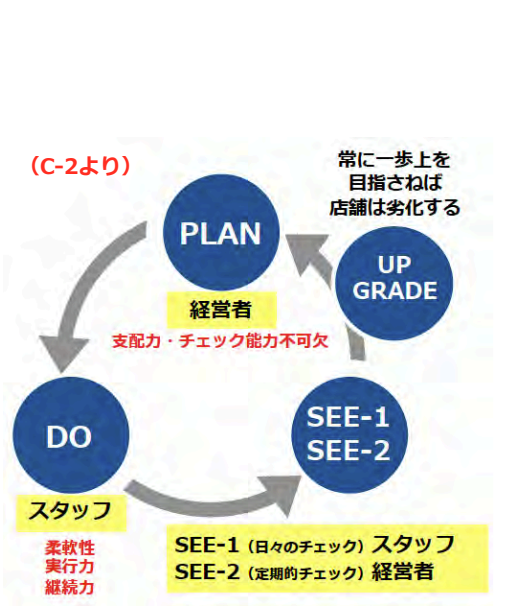
歩数を  
減らすのだ



片手で  
解決する



一人で  
解決する  
仕組み



(経営者) ⇒ 定位置を疑う  
 (経営者) + (店長) ⇒ より効率のいい定位置を考える  
 (店長) + (スタッフ) ⇒ 新定位置で実践  
 (経営者) ⇒ 新定位置が機能しているかチェック